

# あたま 市議会だより

第 56 号  
令和 5 年  
11 月 10 日

P 2 ~ 7	令和 5 年 9 月 定例会 質疑および一般質問（要旨）
P 8	令和 5 年 9 月 定例会 議決結果
P 9	賛否の分かれた議案・討論
P 1 0	委員長報告
P 1 1	決算特別委員会について
P 1 2	議会のはてな？ 令和 5 年 1 1 月 定例会の主な日程



表紙写真：熱海梅園もみじまつり  
令和 4 年度フォトコンテスト入賞作品

## 令和 5 年 9 月 定例会について

9 月 定例会は、9 月 4 日から 9 月 2 6 日まで 2 3 日間 の 会 期 で 開 催 し、議 案 1 5 件、認 定 8 件、報 告 1 件、同 意 2 件、諮 問 3 件、発 議 案 1 件 に つ い て 審 議 し 原 案 の と お り 可 決 等 さ れ ま し た。

発行 熱海市議会 編集 議会だより編集委員会

〒413-8550 熱海市中央町1-1 TEL 0557-86-6644 FAX 0557-82-7287

Email [gikai@city.atami.shizuoka.jp](mailto:gikai@city.atami.shizuoka.jp)

※定例会の内容は、熱海市議会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

熱海市議会





やま だ かげあき  
**山田景照** 議員

新政熱海  
◆ 所属委員会 ◆  
総務福祉教育委員会  
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■ 泉地区のバス路線継続をうけた今後 ■ 市民協働のまちづくり

9月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



桃山小学校区における放課後児童クラブについて  
繁忙期の市営駐車場料金について

〔質問〕 桃山小学校区の放課後児童クラブが令和5年度限りで閉所予定とのことだが、今後の同校区内への学童保育の導入は。

〔答弁〕 同校区内で新たな放課後児童クラブを設置しようとした場合、環境整備、支援員の確保等が必要となるなど現実的には難しいが、他校区のクラブを利用することは基本的には可能と考える。

〔質問〕 そのために必要な措置は何か。来年度に間に合うのか。

〔答弁〕 受け入れ側クラブの了承、児童の移動手段確保、学校教員の協力、保護者への確実な引き渡し等が考えられる。課題をクリアし、来年度に間に合うよう調整していく。

〔要望〕 移動手段は、小型バス等の利用が想定される。利用者は働いている方（＝納税者）であり、その方々に報いる意味でも、バス利用料金に対する予算措置を要望する。

〔質問〕 夏休みシーズンの市営駐車場料金は

近隣駐車場と比較して格安である。観光客から対価を得る意味で、値上げしてはどうか。

〔答弁〕 料金改定の必要性は感じており、今後議論を進めていく。

〔意見〕 夏場に海岸沿い駐車場の需要が高まるのは、データから顕著であり、この部分に關する見返りは大きい。市営駐車場を日常的に利用されている方には、定期券を販売する等、負担緩和策を柔軟に検討しながら進めていただきたい。

指定管理者の指定について（熱海市児童発達支援センター）／国の進める「異次元の少子化対策」について

〔質問〕 指定管理にあたり利用料金制から利用料金併用制へ変更となった経緯と、指定管理料の上限金額を5年間総額5,000万円とする算定根拠について伺う。

〔答弁〕 利用登録者減少による収入減と物価高騰により継続運営が困難となったことから安定運営ができるよう利用料金併用制を導入する。上限額については、今後の利用者減少も想定し、1日の平均利用者を8名として収入を見込んだ。支出については、定員を10名に変更し、人件費削減を図りつつ、光熱水費などの上昇を見込み年間1,000万円の収入不足と試算されたためこの金額とした。

〔質問〕 伊豆市の「子育て全力宣言」と比較し本市政策はどうか。熱海市総合教育会議にて「良好な保育環境の確保」を議論されたが現場の課題感は何か。

〔答弁〕 不妊・不育治療費助成、出産準備金、助産師による育児サポートは実施済みであるが、第二子以降保育料無料、小学校入学時応援金は未実施であることから今後の国の動向を見極めたい。保育現場の課題は、保育需要に反し、保育士不足による待機が発生していることである。保育所等が園児のみならず保育士にとっても良好な環境となるよう変革する必要がある、ヒト・モノ・カネの視点から質の高い保育を実現するための課題とした。



すぎやまきょうへい  
**杉山恭平** 議員

熱海成風会  
◆ 所属委員会 ◆  
総務福祉教育委員会  
広域行政推進特別委員会  
(副委員長)

その他の質問項目

■ 熱海市温泉条例の一部改正  
■ 被災者支援室への相談件数

9月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



# 質 疑 一 般 質 問



たか い かず ゆ き  
**高井 一幸** 議員

日本共産党  
◆ 所属委員会 ◆  
総務福祉教育委員会  
公共施設整備等特別委員会

## その他の質問項目

■伊豆山土石流問題の当面の課題 ■補聴器購入助成

9月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



## 水道事業及び水道料金改定について 学校給食無償化について

**【質問】** 昨今の市民生活や経済状況は、市財政審議会からの答申時の状況を超えて深刻さは増している。よって付帯意見・要望事項等の趣旨に倣って今回改定にあたっては、所得に応じた、減免制度を設定を強く求める。県水問題の姿をありのままに広く市民に知らしめ、進むべき方向性を市民とともに探っていくことが必要だと考える。

**【質問】** 国が学校給食無償化を決めるまでじつと待っているのでは、全国に先がけた超少子高齢化からの脱却は難しくなるのではないかと子育てしやすい街、熱海のイメージを膨らませるべきである。コロナ禍が災いして保護者

が失職し、通常の食生活が壊されている社会の底辺の姿もある。安心して子育てできるよう無償化を求めるが。  
**【答弁】** 本市では、少子高齢化が大きく進んでおり、1980年の国勢調査以降、年少人口は減少し続けている。学校給食無償化は、各義務教育諸学校の設置者において検討することがふさわしいとされていることから、国の給食費無償化実態調査及び課題の解消を待つて判断することがふさわしいと捉えている。

## 放課後児童クラブについて／今後の観光地熱海としての受け入れ態勢について

**【質問】** 市内各々の小学校区に放課後児童クラブが存在しているが、桃山小学校区だけが14,000円であり、他の校区は一律4,000円である。公平性にかけると思うが見解は。  
**【答弁】** 当該放課後児童クラブは、民設民営であり、利用時間が公営のクラブでは学校の下校時間までであるのに対して、平日18時までとなっている、土曜日も保育を実施している等の理由から異なる利用料設定となっている。

**【質問】** 富士子クラブが令和6年3月閉所するとのことだが、閉所後はどうするのか。  
**【答弁】** 代替案の検討を進めている。  
**【質問】** ガードマンや警察官に誘導してもらえば渋滞緩和につながると思うが。  
**【答弁】** 道路管理者である静岡県など関係機関と情報を共有して渋滞対策をしていく。



あか お こう い ち  
**赤尾 光一** 議員

熱海成風会  
◆ 所属委員会 ◆  
観光建設公営企業委員会  
(委員長)  
広域行政推進特別委員会

## その他の質問項目

■姫の沢公園、熱海海浜公園の指定管理者

9月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから





いなむら ちひろ  
稲村千尋 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会  
公共施設整備等特別委員会  
(委員長)

その他の質問項目

- 人口・出生数の減少対策
- 市民ホール・図書館建設

9月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



水道料金と下水道使用料の値上げについて

**質問** 本市は、水道料金を令和6年度から3年間、平均で15%値上げし、令和9年度にも更に19%値上げする方針である。また下水道使用料は令和7年度に12%、11年度に17%、15年度に12%値上げする計画である。年金生活の市民をはじめ、多くの市民は物価上昇の影響もあり、大変厳しい生活を送っている。生活に直結する水道・下水道の料金値上げを抑制すべきと考えるが、市当局の考えは。

**回答** 料金改定率を下げることは将来、老朽化した施設の更新事業費に不足を生じさせることとなり、負担を将来に先送りすることとなる。公営企業の経費は、受益者負担の原則に基づくことから必要に応じた料金改定を実施し、健全な経営を目指すしていく。

**質問** 水道事業では、網代から初島への海底送配水管布設替工事が来年度行われ、総事業費は16億7,200万円です。市の負担額は2分の1である。また下水道工事における南熱海地区のこれまでの事業費の市の負担額は、51億7,900万円となっている。採算度外視の事業における受益者負担では、市民の負担が重すぎる。一般会計からの安易な財政支援は原則しない方が良く、言われているが、料金改定率を下げるため、一般会計からの財政支援をすべきだが。

**回答** 社会情勢や、経済状況を踏まえ、しかるべきタイミングで判断したい。

伊豆山土石流災害からの復旧・復興について



こしむら おさむ  
越村 修 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会  
広域行政推進特別委員会  
(委員長)

その他の質問項目

- 観光業
- 広域行政の推進

9月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



**質問** 本市は6月定例会において小規模住宅地区改良事業から、被災者の1割負担にて行う被災宅地復旧事業補助金制度に変更する補正予算案を修正した。理由は被災者や議会への説明不足・賛同者の数が不明であったことや被災者の理解を得られていないなどであった。市長は今後丁寧に説明を進め、9月定例会に改めて理解を求めたいとコメントしていたが、賛同された人数は。

**回答** ライフラインや道路・河川計画の確認、ハード整備が決まっていないため帰還するかどうか迷っているなどの相談があった。

**質問** 岸谷2号線の河川・道路の工事について、概ね1年程度を要することを考慮すると岸谷本線全体の工事着工は令和7年度になるが、すでに間に合わない状況では。

**回答** 完成時期が遅れが生じる事はない。

**要望** 岸谷2号線についても、明確な完成時期が示せない状況の中、現地再建される方の割合は5割から3割まで減少、区域外再建される方は4割から5割に増加している。次回の定例会までには、はっきりとした答えを用意してほしい。

※ 〃で表記されている言葉については、P12の解説を御参照ください。

# 質 疑 一 般 質 問



たけべ たかし  
**竹部 隆** 議員

熱海成風会  
◆ 所属委員会 ◆  
総務福祉教育委員会  
公共施設整備等特別委員会

## 第9次熱海市高齢者福祉計画より医療費及び外出支援について

**【質問】** 第9次熱海市高齢者福祉計画より医療費及び外出支援について伺う。

**【答弁】** 75歳以上高齢者の医療費は令和元年度と比較して令和4年度では約77万円と微増、本市の外来受診率は低く入院受診率が高い状況にある。早期受診や治療をしないことが、重篤化し入院となることにつながるかと推測される。外出支援については、運転ボランティアによる実証実験を中野地区で行い、参加者からは自宅までの送迎

は助かるとの声を聞いている。

**【質問】** 高齢者は外出機会が少ないと、ふさぎ込んだり相談機会の減少で心理的に疾病の恐れがある。外出機会を増やすための外出手段の確保ができれば医療費の削減も図ることができ、行政として外出の手伝い程度はやるのではと思うが市長の考えを伺いたい。できない、考えられないではなくできる方法を示してほしい。例えば75歳以上で車がなく免許証もない人に対し年

### その他の質問項目

■ 公営企業会計の値上げ ■ 糸川及び初川遊歩道ライトアップ・街路修景

9月定例会質疑・一般質問の様子は  
こちらから



間1万4,400円分のタクシー等の利用料金助成券を交付している市もある。このように条件付きでも実施できると思っている。

**【答弁】** 今年度は実証実験を泉地区にも広げる予定である。高齢者等の外出支援は自助共助だけでは課題の解決は困難であり、民間の乗り合いタクシーや※デマンドタクシーの導入も視野に入れ、地域にあった支援に取り組む。

## 水道事業会計について／伊豆山土石流災害被災者の今後の対応について

**【質問】** 水道事業の財政計画について、平成27年度と令和元年度の2度にわたり料金改定が見送られたが、この間も多くの宿泊客等の好影響により有収水量は減ることがなかった。令和6年度以降の有収水量は約844m<sup>3</sup>から令和15年度では776m<sup>3</sup>まで減少する計画となっている。844m<sup>3</sup>とした根拠は。

**【答弁】** 本年3月の経営戦略見直しの際に一般家庭、ホテル旅館、マンション、営業商店など用途別の実績有収水量を用いて時系列傾向分析により推計している。観光需要については増加傾向とした一方、人口減少等による生活用水量の減少率を上回る予測として試算した。

**【質問】** 被災宅地復旧事業補助金制度を進めていくのであれば、被災者の方々の中で反対をされている方々に対しても、最後の1人まで説明し、納得していただくことが重要と考える。今後どのような努力をしようのか。

**【答弁】** 今後、被災宅地復旧事業補助金制度を活用していただくために、個別相談等にて対応している。ご希望によりこちらから説明に伺い一緒に現地確認も行っている。また制度に、反対されている方々にも、引き続き個別に丁寧な説明を継続していく。



ごとう ゆういち  
**後藤 雄一** 議員

公明熱海  
◆ 所属委員会 ◆  
総務福祉教育委員会  
(副委員長)  
公共施設整備等特別委員会

### その他の質問項目

■ 子どもたちの学習環境整備  
■ 生活困窮者等の物価高騰対策

9月定例会質疑・一般質問の様子は  
こちらから





せんみょうじ 泉明寺みずほ 議員

自民党・女性の会  
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆  
観光建設公営企業委員会  
公共施設整備等特別委員会  
(副委員長)

その他の質問項目

■観光客数回復に伴う課題と  
※観光公害への認識■地区集  
会所の施設整備

9月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



公民館の利活用について  
伊豆山逢初川流域の復旧・復興について

〔質問〕 泉公民館は、  
利用希望者にとって不  
便な点があり、有効活  
用ができていないとい  
う声を聞いているが。

〔答弁〕 他の公民館に  
比べて部屋数が少なく、  
利便性が低いとの意見  
がある。使用料の高さ  
を感じる利用者もいる。

〔質問〕 すべての公民  
館において、空き状況  
や使用状況の公開、予  
約をネットでも可能と  
する、また支払いを電  
子マネーでもできるよ  
うにしないか。

〔答弁〕 同様の課題を  
有する他部署と協議し

ながら計画を進め、予  
算要求につなげていき  
たい。

〔要望〕 予約に空きが  
ある場合、学習室とし  
ての利用を進めてほし  
い。

〔質問〕 復興計画につ  
いて、最初のアンケー  
トはがきだけで、そも  
そも用地交渉していな  
い住民もいる。用地交  
渉せずに用地買収は不  
可能で、用地取得が難  
しい箇所での道路、河  
川の整備は不可能とい  
える。まだ対面で交渉  
していない戸数は。

〔答弁〕 まだ具体的な

交渉に入れていない地  
権者はいる。(具体数  
の答弁はなし)

〔質問〕 用地買収への  
同意を得られた被災者  
のうち、帰還を希望す  
る人、しない人の割合  
は。(個人を特定する  
ものではないので)

〔答弁〕 用地買収を予  
定する地権者は、27人  
程度である。帰還の有  
無は、答弁を控える。  
〔要望〕 9割補助等の  
制度説明の際には、メ  
リットもデメリットも  
伝えなければならない。

民間が管理する街路灯の現状について  
子ども食堂との情報連携及び協力体制について

〔質問〕 現在市内に県や市  
ではなく商店主の管理組合  
である商栄会が自主的に維  
持している街路灯はいくつ  
あり、どのような要望があ  
がっているか。

〔答弁〕 記録が残る昭和47  
年以降、市が補助を行い設  
置された総数は約700本  
ほどで管理の相談を受け、  
防犯灯や道路照明灯の所管  
部署とも連携して対応して  
いる。

〔要望〕 約700本という  
総数からも同様の事例が潜  
在していると予想され、設  
置から40年前後たち、今後  
の対応策について総合的に  
判断する時期と考える。モ  
デルケース作成の意味でも  
まず協議の場を設け、県や  
市、商店主の方にとっても  
プラスとなる方法を検討い  
ただきたい。

〔質問〕 政府方針に基づく  
子ども食堂の状況確認や学  
校や社会福祉協議会、時に  
児童相談所との連携協力体  
制はどの程度構築されてい  
るか。

〔答弁〕 情報提供は県や各  
団体、企業からの物資寄贈  
について行っているものの、  
市からは物資等の支援はじ  
め状況確認も行っていない。  
市が現在設けている要保護  
児童支援の枠組みには含ま  
れていないが、必要に応じ  
て連携を図ってまいりたい。

〔要望〕 市の第5次総合計  
画は「子どもの居場所づく  
り」を掲げ、家庭や学校、  
地域、行政が一体となって  
子どもへの切れ目の無い支援  
を謳う中、熱海の子ども全  
体のことを考え適時適切に  
進めていただきたい。



いのようへい 新野陽平 議員

明日の熱海

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会  
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

※ 行政による人材活用によるDX  
や観光活性化 ■ 海外富裕層の誘客施策

9月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



# 質 疑 一 般 質 問



むろふしゆうぞう  
**室伏友三** 議員

熱海成風会  
◆ 所属委員会 ◆  
観光建設公営企業委員会  
公共施設整備等特別委員会

## その他の質問項目

■バスゆずり葉路線維持の将来性 ■野生動物管理

9月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



## 熱海の※アドベンチャーリズム商品 開発及びフィールド整備について

【質問】 ※アドベンチャーリズム商品開発の実現に向けた、※インバウンド誘客と受入環境の整備についての現状と課題を伺う。

【答弁】 現状は、台湾などへのプロモーション活動をを行っている。課題は、通信、言語、決済、宗教、食への対応など広範の整備が不十分であることであり、※インバウンド旅行者の手助けとなる看板、エリアマップ飲食店のメニューなどの多言語化対応を急ぐ必要があると認識している。

【要望】 ※アドベンチャーリズム商品開発には、行政と民間との※クロスファンクショナルチームが必要不可欠と考えるので検討いただきたい。

【質問】 姫の沢公園ピジターセンターの展示をより充実させ熱海の自然の魅力を積極的に紹介する観光スポットにする考えはあるか。

【答弁】 現状は親子を対象とした体験教室等のイベント実施やこどもアドベンチャー設備、動植物の写真展示により来園者に一定の評価

を得ているが、ピジターセンターとしての機能には、課題があることは認識している。次期指定管理候補者と連携し対応していく。

【要望】 今後、観光客の国際化が進んでいくことを見据えて、案内看板や展示内容の整備のほか、専門のレンジヤーやガイドの駐在などピジターセンターの将来の在り方を議論していただきたい。

## 市内で唯一の高校、県立熱海高等学校の支援について

【質問】 熱海高校は、少子化や私立校の無償化等により、今年の入学人数は定員80名のところ半数の40名と激減している。部活動の維持や、学校運営が心配なところであるが、熱海高校の本市への貢献度を鑑み、本市と熱海高校との絆をさらに深める取組はできないか。

【答弁】 熱海高校は、これまでにも多様な活動を通じて、地域社会へ積極的に参画してきたと承知している。先日行われた、熱海市英語弁論大会においては、専門性の高い審査員の派遣をいただき感謝している。今後とも従来の取組を継承しつつ、新たな取組に変換していく、またはこれに加えていくことになるかと考える。

【質問】 本市や市内中学校の先生方に対して、熱海高校の現状を伝え意見を伺うことができる、3者による新たな情報共有の場の検討はできないか。

【答弁】 熱海高校、伊豆伊東高校、東豆の各中学校の学校長で懇談会を行い、情報連携をしており、この取組が広がれば、中学校・高校での連携が強化される。熱海高校側から支援の具体的な要望が出てくれば、本市として前向きに対応を考える。

【質問】 活躍する生徒たちへ熱海市特別奨励賞や文部科学省認定のテスト費用等の支援の検討はできないか。

【答弁】 熱海高校との意見交換の場を通じ、市としてのどのような支援ができるのか考えてまいりたい。



はしもとかずみ  
**橋本一実** 議員

熱海市民クラブ  
◆ 所属委員会 ◆  
観光建設公営企業委員会  
(副委員長)  
広域行政推進特別委員会

## その他の質問項目

■伊豆山復興の市の組織体制  
■福祉センターの今後の活用と浴場再開

9月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



## 9月定例会 議決結果(本会議)

### 〈市長提出の議案等〉

件名	議決結果	件名	議決結果
議案第39号 令和5年度熱海市一般会計補正予算(第2号)	可決(全員)	認定第1号 決算認定について(令和4年度熱海市一般会計決算)	認定(全員)
議案第40号 令和5年度熱海市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)	認定第2号 決算認定について(令和4年度熱海市国民健康保険事業特別会計決算)	認定(全員)
議案第41号 令和5年度熱海市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)	認定第3号 決算認定について(令和4年度熱海市介護保険事業特別会計決算)	認定(全員)
議案第42号 令和5年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)	認定第4号 決算認定について(令和4年度熱海市初島漁業集落排水処理事業特別会計決算)	認定(全員)
議案第43号 令和5年度熱海市温泉事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)	認定第5号 決算認定について(令和4年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計決算)	認定(全員)
議案第44号 熱海市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決(全員)	認定第6号 決算認定について(令和4年度熱海市水道事業会計決算)	認定(全員)
議案第45号 熱海市水道条例の一部を改正する条例	可決(多数)	認定第7号 決算認定について(令和4年度熱海市下水道事業会計決算)	認定(全員)
議案第46号 熱海市温泉条例の一部を改正する条例	可決(全員)	認定第8号 決算認定について(令和4年度熱海市温泉事業会計決算)	認定(全員)
議案第47号 熱海市火災予防条例の一部を改正する条例	可決(全員)	報告第12号 令和4年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告
議案第48号 指定管理者の指定について(姫の沢公園)	可決(全員)	同意第13号 固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全員)
議案第49号 指定管理者の指定について(熱海海浜公園)	可決(全員)	同意第14号 監査委員の選任について	同意(全員)
議案第50号 指定管理者の指定について(熱海市児童発達支援センター)	可決(全員)	諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
議案第51号 未処分利益剰余金の処分について(令和4年度熱海市水道事業会計)	可決(全員)	諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
議案第52号 未処分利益剰余金の処分について(令和4年度熱海市下水道事業会計)	可決(全員)	諮問第3号 人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
議案第53号 未処分利益剰余金の処分について(令和4年度熱海市温泉事業会計)	可決(全員)		

### 〈議員提出の議案等〉

件名	議決結果
発議案第6号 特別委員会の設置について	可決(全員)



# 議 会 か ら の 報 告 ・ お 知 ら せ

## 9月定例会 賛成・反対が分かれた議案等(本会議)

議員名・会派名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
	稲村 千尋	川口 健	竹部 隆	越村 修	赤尾 光一	杉山 恭平	室伏 友三	後藤 雄一	新野 陽平	金森 和道	田中 秀宝	泉明寺みずほ	橋本 一実	山田 景照	高井 一幸	議決結果
議案番号	成風会	成風会	成風会	成風会	成風会	成風会	成風会	公明	明日熱	明日熱	梁山泊	梁山泊	市民ク	新政	共産	
議案第45号	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可

議長（2番 川口健）は採決に加わりませんので、「—」で表示してあります。可否同数の場合は、議長裁決になります。

議決結果 可=原案可決 否=否決 採決結果 ○=賛成 ×=反対 退席=退

会派名 成風会=熱海成風会 公明=公明熱海 明日熱=明日の熱海

梁山泊=自民党・女性の会 熱海梁山泊 市民ク=熱海市民クラブ 新政=新政熱海 共産=日本共産党

# 討 論

討論とは…議会の会議において、表決の前に議題となっている案件に対し、賛成か反対かの意見を表明すること。

## 議案第45号 熱海市水道条例の一部を改正する条例

### 反 対 高井一幸 議員

コロナ禍による観光客減少が、まったくゼロではなく、一定の影響を及ぼしたのであれば、水道料金値上げの負担を市民に被せるのではなく、国や県への財政支援を求めるべきである。また県水受水費用の件に関する県側との協議内容について、市民への報告が十分なされたとは認めがたいと考える等のことから反対する。



## ●観光建設公営企業委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第39号 議案第43号 議案第45号 議案第46号 議案第48号 議案第49号 議案第51号 議案第52号 議案第53号	可決 (全会一致)	議案第39号令和5年度熱海市一般会計補正予算(第2号)のうち、第6款観光商工費について、観光戦略費として、観光庁の観光再始動事業国庫補助金を利用し、冬季の観光誘客施策として糸川遊歩道のあたま桜等を活用したインバウンド誘客事業等の委託料について追加補正をするものである。また、議案第45号熱海市水道条例の一部を改正する条例について、水道事業の安定経営と負担の公平性の確保のため、水道料金を見直すことに伴い所要の改正を行うものである。他の付託議案とともに必要な措置と認める。

## ●総務福祉教育委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第39号 議案第40号 議案第41号 議案第42号 議案第44号 議案第47号 議案第50号	可決 (全会一致)	議案第39号令和5年度熱海市一般会計補正予算(第2号)のうち、第2款総務費について、防災費として、63条警戒区域内に設置されている仮設の水道栓について、帰還後の生活に影響のない場所に移設するための工事請負費について追加補正をするものである。また議案第47号熱海市火災予防条例の一部を改正する条例について、消防法施行規則及び対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部を改正する省令の施行に伴い、蓄電池設備及び固体燃料を使用する火気設備等について基準が見直されたこと等から所要の改正を行うものである。他の付託議案とともに必要な措置と認める。

## ●決算特別委員会

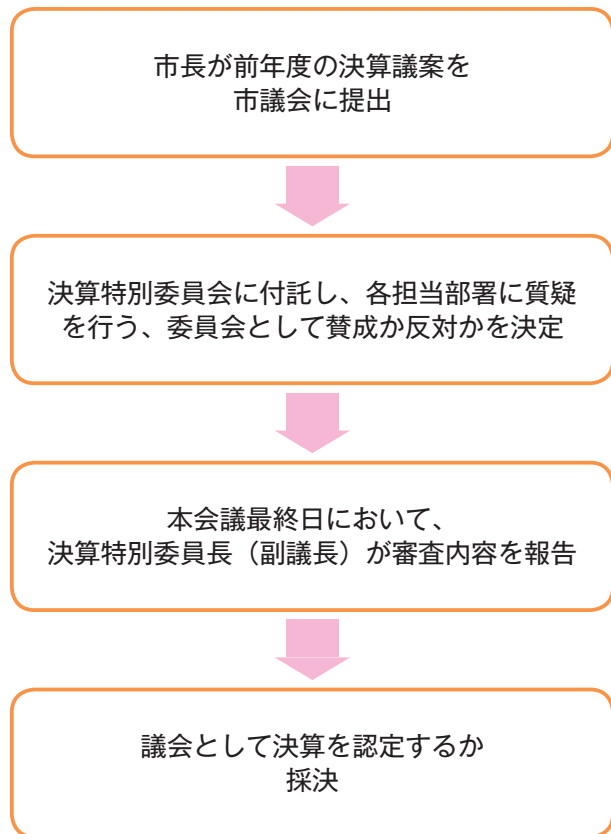
付託議案等	審査結果	報告要旨
認定第1号 認定第2号 認定第3号 認定第4号 認定第5号 認定第6号 認定第7号 認定第8号	可決 (全会一致)	認定第1号決算認定について(令和4年度熱海市一般会計決算)について、歳出は令和3年7月伊豆山土石流災害からの復旧・復興事業が最優先となり、また前年度から繰越された災害復旧事業等の影響を受けたことにより、予算額に対する不用額が多額となった。歳入は地方特例交付金及び地方交付税が大幅に減少したが、中小事業者等の事業用家屋等に係る課税標準の特例措置が終了したことによる固定資産税・都市計画税及び市民税や入湯税等の市税が増加し、これらについて活発な審議が行われた。 各委員より出された意見や指摘事項をしっかりと受け止め、今後の予算編成に反映し、市民福祉向上のため、なお一層努めて頂くようお願いし、他の付託議案とともに適正なものとして認める。

# 決算特別委員会について

毎年9月定例会において、決算特別委員会を設置し、議長及び議会選出監査委員を除く全ての議員により構成し、決算について審査しています。



## 決算審査の流れ



## 令和4年度決算額

### 【一般会計】

会計区分	歳入	歳出	差引額
一般会計	235億8,855万円	204億969万円	31億7,886万円

### 【特別会計】

会計区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険事業	48億3,609万円	47億9,180万円	4,429万円
介護保険事業	53億2,993万円	51億2,828万円	2億165万円
初島漁業集落排水処理事業	2,938万円	2,908万円	30万円
後期高齢者医療事業	8億9,535万円	8億8,973万円	562万円

### 【公営企業会計】収益的収支の状況

(税抜き)

会計区分	収入	支出	差引額
水道事業	17億4,133万円	16億6,291万円	7,842万円
下水道事業	18億7,196万円	14億7,929万円	3億9,267万円
温泉事業	4億2,513万円	3億7,475万円	5,038万円



## 質疑・一般質問の用語説明

各議員の質疑・一般質問記事の中で※\_\_\_\_で表記されている言葉についての説明です。

P5

### デマンドタクシー

自宅や指定場所から目的地まで利用者の乗り合いにより送迎するタクシーのこと。

P6

### 観光公害

観光地に多くの旅行者が押し寄せることにより、混雑や騒音、マナー違反などの問題が発生や、観光客受け入れのための開発に伴う環境破壊や景観破壊などにより地域住民の生活や自然環境に悪影響を与える状態のこと。

P6

### DX

「Digital Transformation」の略で、「人工知能や情報技術によって人々の生活の質をより良いものへと高めていくこと。」

P7

### アドベンチャーツーリズム

「自然」、「アクティビティ」、「文化体験」の3要素のうち、2つ以上で構成される旅行のこと。

P7

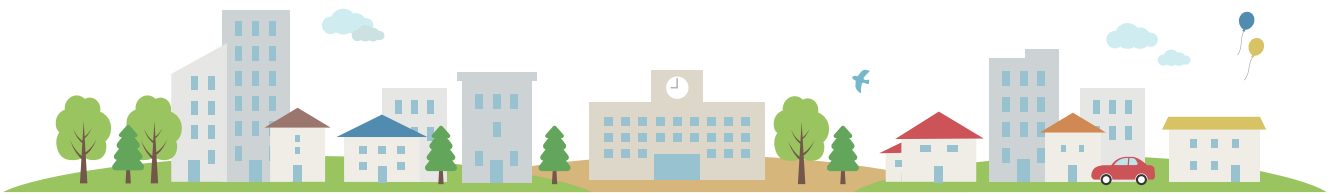
### インバウンド

海外から訪れた外国人が日本を観光すること。外国人旅行のこと。

P7

### クロスファンクションチーム

様々なテーマや課題について、検討・解決策を提案するため部署を横断して知識・経験を持ったメンバーを集めた組織のこと。



## 次回 熱海市議会 令和5年11月 定例会



### 主な日程

11月27日(月)	10:00~	本会議（議案上程）
12月12日(火)	10:00~	本会議（質疑・一般質問）
12月13日(水)	10:00~	本会議（質疑・一般質問）
12月14日(木)	10:00~	観光建設公営企業委員会
12月15日(金)	10:00~	総務福祉教育委員会
12月19日(火)	10:00~	本会議（審議採決）

※日程は変更になる場合がございます。

次回の市議会だよりは、2月9日発行予定です。

<議会だより編集委員会> 委員長：橋本 一実 副委員長：杉山 恭平

委員：室伏 友三・新野 陽平・高井 一幸・山田 景照